

農業振興地域整備計画の軽微変更（用途変更）に係る申出書

（あて先）松阪市長

所有者 住所 松阪市殿町1340番地1
氏名 松阪 市太郎

使用者 住所 松阪市曾原町872
氏名 三雲 町夫
(電話) (0598)-53-4116

事務所名 ●●行政事務所
代理人 住所 松阪市●●町###番地
担当者名 三雲 町子
(電話) (0598)-##-####

農業振興地域の整備に関する法律施行令（昭和44年法律第58号）第10条に定める農業振興地域整備計画に係る軽微な変更（用途変更）をしたいので関係書類を添えて申出します。

記

1. 申出地

土地の所在	地目	地積 m ²	申出面積 m ²	農振法の用途区分
松阪市〇〇町字×× △△△番	畑	1,000	500	農用地

※土地の所在については、字名を忘れず記入してください。

2. 変更の目的（使用される用途について等）

農業用倉庫

3. 理由（裏面に記載してください）

裏面のとおり

4. 添付書類

- (1) 位置図（1/2，500：都市計画図等）
- (2) 土地利用計画図（建物配置計画図、排水計画図等）
- (3) 他の所有地（開発可能な場所）では不相当である具体的な理由
※ 事業計画書（事業実施のための理由である場合は添付。）
※ 代理人の記載がある場合は、委任状等も添付のこと。

申出に関する理由書

農用地区域からの用途変更にかかる申出内容の具体的な理由を以下に示します。

1. 用途目的への変更の必要性について

(なぜ、申出地を用途変更する必要があるのかの具体的な理由を記載)

現在農産物の保管及び積込等を屋外で行っており、天候により大きく影響を受けるため、保管及び積込等がスムーズに行われるように、道路に面した土地に農業用の倉庫を建築したいため。

2. 申出地を選定した理由（農用地の集団化や効率性への配慮について等）

(他の土地を含めて検討した結果、申出地を除外することに至った経過を簡潔に記載)

農地以外の自己所有の土地で、倉庫を建築し積込のための前面道路を確保できる一定程度の規模の土地はなく、自己所有以外の土地も交渉してみたが、他の計画等もあり倉庫の建築が難しいため、申出地を選定した。

3. 周辺農地への影響の可能性

(申出地を除外、転用した場合、用排水路や周辺農地への影響の有無、ある場合は対応を記載)

※自治会及び土地改良区（又は水利組合）に説明した日、内容も記載

令和〇年×月△日 自治会長及び水利組合長へ建築図面を示し、了解を得た。

4. 隣接する農地の所有者及び耕作者への除外、転用にかかる内容の説明、危被害防止対策

(該当する場合、説明した日、内容も記載)

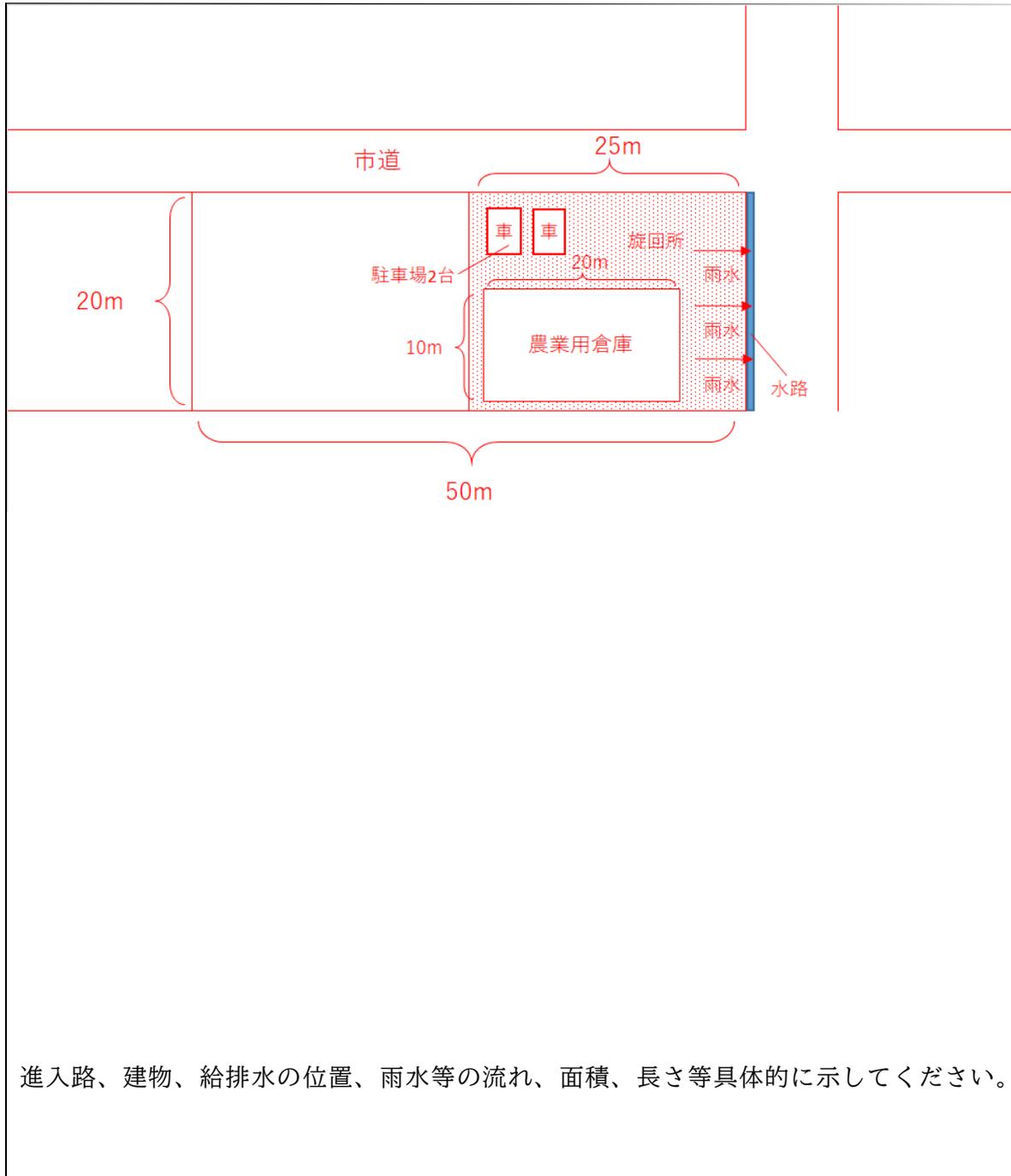
令和〇年×月◎日 隣接農地所有者（△△◎番）所有者の▲●氏に説明、了承済
なお、建築に当たっては、隣接農地に危被害が及ばないように、当方で責任を持って対応する。

※下表は農水振興課で記載（農水振興課チェック欄）

ほ場整備実施	獣害柵受益	各種交付金対象	農地法	開発

(2) 土地 利 用 計 画 図

建物等配置計画図を以下に示します。



申出目的に係る事業 または施設の概要	建物等の名称	建物の構造	建築面積	備 考
	農業用倉庫	鉄骨	200㎡	

※土地利用計画図について、既存資料があれば「別添」と記載し、代替資料でも可。

